

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2002-87164(P2002-87164A)

【公開日】平成14年3月26日(2002.3.26)

【出願番号】特願2000-275111(P2000-275111)

【国際特許分類第7版】

B 6 0 R 3/02

A 6 1 G 3/00

【F I】

B 6 0 R 3/02

A 6 1 G 3/00 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月14日(2004.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車両から地上にスロープを下ろし、車椅子等の出し入れを可能にするスロープ装置において、前記スロープを構成するフロア部材を前記スロープの展開方向に交差する方向に複数個に分割し、隣り合う前記フロア部材の互いに対向する端面に、互いに係合可能な係合部を一体的に設けたことを特徴とする車両用スロープ装置。

【請求項2】

車両から地上にスロープを下ろし、車椅子等の出し入れを可能にするスロープ装置において、

前記スロープは、前記スロープの展開方向に垂直な方向に延在する複数のフロア部材が構成されており、

隣り合う前記フロア部材の互いに対向する端面に、スロープの表面に垂直な方向に互いに係合可能な係合部を一体的に設けたことを特徴とする車両用スロープ装置。

【請求項3】

前記フロア部材は中空形状に成形されており、前記スロープの表面側に位置する前記フロア部材の表面に、前記フロア部材の長手方向に延びる滑り止め用の突起部を一体的に設けたことを特徴とする請求項1または2に記載の車両用スロープ装置。